

# 太田市新田商工会報

◇発行所 太田市新田商工会  
〒370-0341 太田市新田金井町 607  
TEL 0276-57-3535 FAX 0276-57-3536  
URL : <https://ons.or.jp>  
E-mail: onitta@ons.or.jp

◇発行者 会長 白石 昌一  
◇印刷所 吉田印刷株式会社  
◇発行日 令和6年3月27日

第  
**51**  
号



## ●お米マイスターのいる専門店

大正2年(1913年)に創業し、「お米のかねじゅう」として110年間地域の皆様に親しんでいただいております。

当店では、お客様のお好みに合わせてお米の銘柄や炊き方のおすすめをさせていただいており、味や香り・食感などこれだ!と思うお米と出会える場所として日々商売に励んでいます。注文を受けてから精米するので、つきたて新鮮なお米を味わうことができます。1kgから量り売りができますので、ぜひ一度ご賞味ください!

有限会社 梶塚米穀店

〒370-0321

太田市新田木崎町 982-1

TEL: 0276-56-1913

FAX: 0276-56-1915

## 新規会員獲得に向けて

去る 3 月 13 日太田市新田商工会令和 5 年度の第 3 回理事会が開催され、令和 6 年度へ向けた協議が行われました。この中で、会員数が 1,000 者を割り、新規加入者の獲得が急務であると認識され、各支部により会員獲得に向けての活動を継続的に取り組んでいくことが報告されました。

会報をご覧になっている皆様方のお知り合い、お近くの事業者で、商工会にご加入を検討していただける方がありましたら、ぜひお声がけいただき商工会や役員さんにご連絡いただければと思います。よろしくお願いいたします。



新田支部 支部長 木村 剛 (有なかや)  
 尾島支部 支部長 齋藤 学 (有ほだか製作所)  
 藪塚支部 支部長 武井 久幸  
 (有フレッシュフーズタケイ)

## 新田支部事業報告

支部長 木村 剛

### 「新春講演会・交流会」開催

令和 6 年 3 月 1 日 (金)、「味処なかや」(新田木崎町 524-4) にて「新春講演会・交流会」が開催されました。これまでは感染症の影響を受け、大人数を囲んでの宴席を自粛せざるを得ない状況下でしたが、感染症が 5 類へと引き下げられ、徐々にコロナ禍前の生活へと回帰してきたように感じています。

今回の「新春講演会・交流会」は、コロナ禍を経て、4 年振りの開催となりました。合計 31 名の方にお集まり頂き、情報交換および親睦を深めることが出来ました。

講演会は、白石昌一会長を講師に「人生のあゆみ」についてご講演を頂戴しました。短い時間ではありましたが、白石会長が経験された長い人生を拝聴し、その考え方について参加された皆様の事業活動へと活かして頂きたいと思えます。

令和 6 年度の新田支部につきましては、積極的に地域振興並びに地域貢献をしていきたいと考えております。



講演会の様子



交流会の様子

## 藪塚支部事業報告

支部長 武井久幸

## ○新春講演会・交流会ならびに太子講の開催

藪塚支部では、2月9日（金）に支部会員同士の交流を図るため、講演会・交流会を支部会員である倉寿司開催しました。講演会では群馬銀行大原支店の支店長である原田英雄氏をお招きし、「事業承継について」と題し、事業を①誰に②いつ③どのように承継するのかといったことや、自社株の暦年贈与・相続時精算課税など贈与の手法について紹介いただきました。今後の企業の存続について今一度認識をあらたにすることができたと思います。

交流会では、会食の中で日々の経営での情報交換や悩み事など会員相互の親睦を図ることができました。同時に開催した太子講は、建設業関係の会員にとって太子像を祀り、飲食するという古来の習わしのとおり実施でき、皆さんとの和気藹々とした時間が過ごせたかと思えます。



## 尾島支部事業報告

支部長 齋藤学

## ○新春講演会・懇親会の開催

尾島支部では、令和6年2月16日（金）、午後6時、明養軒において（有）坂井レース 代表取締役社長 坂井 勝氏をお招きし『輸出に挑戦！太田から世界へ』と題し講演会を行いました。

自社製品を海外に輸出するようになった経緯等、なかなか身近では聞くことができないお話をこの機会にぜひ伺いたいと、今回の講演会をお願いする運びとなりました。

坂井社長は、新しい販路開拓先を見つけるにあたって、国内で売上が上がらなければ海外へと考えてコロナ禍の4年間で動いていたことが、今、歩きはじめてきたと話されていました。講演会終了後には、参加された方からは、その後の動きなど、今後また講演を聞いてみたいとの話もでていました。



## 商業部会事業報告

部会長 鈴木浩和

## ○令和 6 年 新春会員交流会～インスタグラムで自社をアピール！～

商業部会では、新年を寿ぎ会員親睦を図るために令和 6 年新春会員交流会を開催した。

2 月 5 日（月）当日は、太田市では珍しく大雪警報が発出され、不要不急の外出を控える状況のなか、17 名が出席して情報交換会が行われた。なお懇談会は持ち帰り弁当での対応となった。

情報交換会は、商業部会の今年のテーマである「インスタグラムの効果的な活用」の一環で、実際にインスタグラムで情報発信している会員企業が自社の取組を発表し共有する内容とした。熱心な意見交換の場となり約 2 時間にわたり質疑応答が行われた。

定刻通り午後 4 時に鈴木部会長が挨拶を行った後、情報交換会が始まった。

コーディネーターに「Web」を活用した広報マーケティングが専門の丸橋大志（中小企業診断士）氏を迎え、まるい製麺の伊早坂鉄雄氏と、会場のよしくらの後継者で松澤好剛氏が、自社のインスタグラムでの情報発信の概要をそれぞれ説明した。

伊早坂鉄雄氏は、来店客との交流を積極的に行い顧客の承諾を得たうえで、音とストーリー性を重要視した動画配信の様子を説明。松澤好剛氏は、P a y P a y 商品券情報や新鮮な食材をタイムリーに発信している取組を紹介した。

併せて鈴木浩和部会長（ファッションハウスすずまん）がインスタグラムやフェイスブックとエッセーやチラシ等印刷物を組み合わせたメディアミックスの取組を紹介した。

発表の合間に発表者と出席者が疑問点や意見などを交えながら進行する有意義な話し合いとなった。

その他出席者の発表が続いたなか、最後にコーディネーターの丸橋大志（中小企業診断士）氏から、参加者の発表をもとに効果的なインスタグラムの活用方法について講演が行われた。

結びに、太田市新田商工会白石会長から商業の発展を通して地域を盛り上げてほしいとの来賓あいさつを述べたあと、小堀副会長が締めめの挨拶で午後 6 時過ぎに終了した。

終了時間になるとさらに降雪が激しくなり出席者は全員安全運転で帰路についた。



鈴木部会長の挨拶



情報交換会の様子



白石会長の挨拶



参加者発表の様子

## 建設部会事業報告

部会長 村田剛志

## ○新年懇親会

建設部会では、2月15日（木）18時30分から12名の部会員が参加して「みかわ新田店」にて新年会を開催しました。

村田部会長の挨拶の後、白石商工会長からご祝辞をいただき、石川建設部会幹事の乾杯の発声で開宴されました。新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が解除され4年ぶりの開催となり、和やかに新春を祝い、部会員の親睦を深めることができました。本年の干支の辰年にちなんで、昇り龍のごとく勢いよく活気あふれる年であることを祈って、かつ建設の「建つ」と「辰」を掛けて建設業界にとって縁起の良い年。各事業所のさらなる発展を祈念して盛会のうちに閉会となりました。

今年度は部会活動がコロナ前の形に戻り実施できたことに御礼申し上げます。来年度もご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 工業部会事業報告

部会長 茂木昭宏

## ☆事業継続力強化計画認定 13 件 群馬県No.1 の認定件数獲得

工業部会 GET 委員会では、中小企業診断士の久保田義幸先生をお招きし、令和5年9月20日（水）、27日（水）、10月4日（水）の3日間に分けて「事業継続力強化計画」の申請に向けた講義を実施いたしました。内容は、「事業継続力強化計画」における制度概要の説明、認定申請書の書き方、さらにGビズIDを使った電子申請までの流れについてです。今回の講義では申請書の書き方から電子申請までの流れを学ぶことが出来たので「参加しただけで申請できた」「今後、補助金申請に活かしたい」と参加者の方々から声を頂くことができました。



講義の様子

今年度、講義を受けて頂いた会員と工業部会会員の申請により事業継続力強化計画13件を獲得することが出来ました。3月1日時点、群馬県内の商工会で1番の獲得件数です。

大雨による洪水や大規模地震、落雷などの自然災害に加えて、取引先が倒産した場合の対応について自社で共通認識し、運営管理しておくことは非常に大切なことです。引き続き、工業部会 GET 委員会では、事業活動に役立てられる情報を積極的に発信していきたいと考えております。



認定マーク

# 青年部事業報告

部長 清水康孝

12/16 東部地区商工会青年部経営セミナー  
 「地域の未来を創る」のテーマのもと、全国商工会連合会の顧問であり参議院議員の越智俊之氏による講演を太田ナウリゾートホテルにて行いました。  
 中小企業・小規模事業者への政策や動向について講演いただきました。



1/13 次年度の各委員会の顔合わせ  
 次年度の委員会メンバーが初めて会合する、次年度各委員会の顔合わせがみかわ新田店にて行われました。  
 総務広報研修、交流、文化継承の3委員会が次年度の委員長予定者のもと、今後の事業内容や委員会内での役職などを協議し、新年度へ向けての意気込みを新たにしました。

1/26・2/29 尾島ねぷたまつりの原点を知る座談会  
 (担当:文化継承委員会)

尾島町商工会青年部の時代から尾島ねぷたまつりの立ち上げ・継続に携わってきた先輩方や、現在も続いている尾島小学校への訪問指導を立ち上げた先輩方などの当時の活動や、尾島ねぷたにかける想いなどを知るための座談会を開催いたしました。

諸先輩方の貴重なお話を伺ったうえで、今だからこそできるこれからの青年部活動に取り組んでいければと思います。



## 「は〜い！まなぶ君！」

〜広報委員長よもやま話〜

「は〜い！まなぶ君」

広報委員長の齊藤 学です。近況報告などをお伝えする企画です。

皆さん、なにか体に良いことってしてますか？

私事ですが10月に左膝の靭帯と半月板を痛め、年越しは帯状疱疹になり。

2月は初めてコロナに罹ってしまいました。ドタバタしすぎました。

そこで！春の暖かさも近づいてくるので健康のため山歩きを始めようと思ひ

「靴を買い」、「ウェアも買い」。あとは山へ行く決心が出来れば準備はOKです。怪我をしないように行ってみたいと思います。



**ライフアップ**  
**おおた**



福利厚生  
 を行政が  
 サポート  
 します。

### 入会できる方

太田市内の中小企業  
 に働く従業員(パート  
 含む)と事業主

### 入会金・会費

入会金 (1人) 500円  
 月会費 (1人) 800円  
※税法上の積立金は必要経費として事業主が処理出来ます。

太田市勤労者福祉サービスセンター

理事長 清水 聖 義 (太田市長)

群馬県太田市浜町 2番35号

TEL 0276-40-1661 FAX 0276-40-1662

e-mail: lifeup.ota01@gmail.com

### サービスセンターに入会すると？

事業主：自社単独で実施するより安い経費で従業員の福利厚生の充実が図れます。企業のイメージアップにつながり、優秀な人材の確保や定着が図れます。

従業員：大企業並みの福利厚生サービスが受けられます。

#### 共済金給付

例えば、  
 結婚祝金 10,000円 出産祝金 10,000円  
 勤続10年 5,000円 その他慰労金もあり  
 子の小・中学校入学祝金 10,000円

#### 健康管理

生活習慣病予防健診利用補助  
 1,500円~2,000円 (35歳以上の会員本人)  
 人間ドック利用補助  
 5,000円~7,500円 (40歳以上の会員本人)

#### 旅行補助

旅行補助券 2,000円 × 4枚 (1年間)  
 (指定代理店・指定宿泊施設の利用)

#### レジャー施設割引

東京ディズニーリゾートチケット特別利用券  
 1,500円 × 4枚 (1年間)  
 東武動物公園RIPPEE-アリス アラジンチケット  
 1枚 3,000円販売  
 イオンシネマチケット  
 1枚 1,000円 その他多数のサービスあり

## 新春講演会の開催

事業委員会(木村委員長)では、令和 6 年 1 月 24 日(水)に「大学発ベンチャーの挑戦Ⅲ—その後の展開や如何に！—」と題して、群馬大学副学長 大学院理工学府教授 板橋英之先生を講師に招聘し、講演会を企画開催いたしました。板橋先生は、令和 2 年に続き 3 度目の講演になります。44名の会員が参加されました。

環境問題を専門とし、汚染された土壌の浄化、農産物への重金属取り込み抑制、ウイルスの不活性化などの研究を行っています。2017 年大学内に、ベンチャー企業「株式会社グッドアイ」を設立、学内研究で培った技術を生かし、間伐材を利用した「GUD ブロック」や土壌改良材「GUD アグリ」、それを使ったお米「ぐっどまい」、除菌・ウイルス不活性化性能を持つ「銅繊維シート」、サンゴ由来の天然鉱物から作った「サンゴライトスキンケア商品」、電気自動車「GUDDY」などを扱っておられます。大学発のベンチャーとして、教育と研究機関・企業・行政など、地域が一体となって連携していくシステムで、大学発の革新的なビジネスモデルであり、今後の展開に期待をするところです。

環境問題解消のため、新たな価値を持つ商品の開発販売などを行っており、2019 年に商品化した「風呂の水を化粧水に変える入浴剤(商品名:サンゴライトバスソルト)」に更なる研究を重ね、ジェルパックを開発されました。講演会当日は、そのサンプルをお持ちいただき、参加された皆様にお配りしました。課題を抱える企業や自治体からの相談をきっかけに、失敗しても前に進むことで気づきがあり、そこから商品化に繋げる新たなビジネスが始まっていること。

起業を目指す教員や学生の応援するサークル活動について聴くことができ、聴講者へ心強いエールをいただきました。

来年度も、会員の皆様に有益な事業を計画しますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。



## 商工会からのお知らせ

### ◆ 寄附金・義援金ありがとうございました。

能登半島地震義援金は、全国商工会連合を通じ被災 4 県の商工会へ復興資金として寄付いたします。

また、世良田東照宮社殿保存修復奉賛会の寄附も完了しました。

あらためてこの場をお借りしてお礼申し上げます。

### ◆ 「事業継続力強化計画」の認定制度について

#### ● 制度概要

中小企業が行う防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。認定を受けた中小企業は、税制優遇や補助金の加点などの支援策が活用できます。

#### ● 記載事項

- ・ ハザードマップ等を活用した事前災害リスクの確認結果
- ・ 安否確認や避難の実施方法など、発災時の手動対応手順
- ・ 人員確保、建物・設備の保護、資金繰り対策、情報保護にあたって取組を進める具体的な対策
- ・ 訓練の実施や計画の見直しなど、事業継続力強化の実効性確保の取組

#### ● メリット

- ① 企業名を中小企業庁 HP へ公表&認定ロゴマークの使用が可能
- ② 対象の防災・減災設備が税制優遇される
- ③ 補助金が優先的に採択される（ものづくり補助金等）
- ④ 信用保証枠の拡大、日本政策金融公庫による低利融資等の金融支援を活用できる

認定を受けることで取引先からの信用もアップ！

連携をいただける企業や地方自治体からの支援措置も受けられます！

**太田市新田商工会で作成の支援をしておりますので是非お問い合わせください！**



## 編集後記

令和 6 年元旦と 2 日にかけて、能登半島地震また日航機炎上事故と世の中に悲報が届きました。能登半島地震については、元旦に多くの方が被災され未だに手付かずの地域などがあるとの事、本当に大変な天災となっております。被災された方へ心より哀悼の意を表しますとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、国に目を向けると国会議員の裏金問題が注目されております。我々事業者が人口減少、働き方改革、インボイスや為替の影響の厳しい環境の中で、我々国民の考えとかけ離れており憤りを感じております。特に今年はインボイスや運送向け働き方改革などが開始されますが、はたして経済は前進するのか様々な矛盾や難儀を抱えていく年となりそうですが、ポジティブに前を向いて今年の干支のように昇り龍のごとく飛躍の年にしたいものです。